



みんなかがやく！（江東区教育委員会テーマ）

ブリリアンス Next Stage 第4号

～ありのままに今を輝く～

江東区立南砂中学校だより



校 長 近藤 啓太

開校50周年記念 運動会を終えて

5月30日(土)、本校校庭にて「開校50周年記念 運動会」が開催されました。今年度は「みんな輝く！」を合言葉に、生徒一人ひとりが自分の個性を發揮し、主体的に挑戦し続けることを目指して取り組んできました。競技や演技の素晴らしさだけでなく、そこに至るまでの一人ひとりの「思い」と「行動」によって創り上げられたものでした。

伝統の応援団を引き継ぎ、その重みを受け止めてくれた有志の皆さん。横断幕に思いを込め、仲間の心を一つにしてくれた有志の皆さん。そして、ソーラン節を新たに工夫し、力強い表現へと高めてくれた有志の皆さんがいました。学年種目においては、生徒たちの主体的な話し合いによって競技を考案し、協働して創り上げる喜びを体現してくれました。特にソーラン節は、途中で音楽が途切れ途切れになりリズムがとりにくい状態になったにも関わらず、誰一人踊りを止めずに合わせようとしている姿が感動的でした。仕切り直しの二本目も、「構え！」の力強く微動だにしない姿勢の低さやローテーションの完成度等、全校生徒の思いが一つに結集した、圧巻の表現を見せてくれました。

また、前日の強風で壊れた入退場門を修復してくれた先生方、朝早くからテント設営に力を貸して下さったPTAの皆様のおかげがありました。そして、生徒の中にも、誰に言われるでもなく早く登校し、保護者席を丁寧に拭いてくれた人がいました。表に出る場面だけではない「見えない努力」と「さりげない行動」の積み重ねが、運動会を本当の意味で成功へと導いたのだと思います。

最後になりますが、早朝より温かい声援と拍手を送り続けて下さった保護者の皆様、そして温かく見守って下さった地域の皆様に、感謝申し上げます。今後とも、子供たちへの変わらぬ励ましを賜りますようお願いいたします。



開校50周年 記念行事の「スローガン」

生徒からの募集と投票により、左上イラストのように決めました。協力ありがとうございました

- 「50年の伝統のバトンと共に、僕らが彩る新たな一歩」
- 「今までの50年、これからの50年、ずっと続く南砂中学校」
- 「50周年おめでとう・ありがとう～これからも～」
- 「1世紀への旅道」
- 「50年間ありがとうこれからもよろしく！」
- 「大好きな南砂中学校に感謝を！」
- 「50周年おめでとう！」
- 「ありがとう」
- 「Thank you for 50 years」

- 1年B組 T さん
- 1年A組 T さん
- 1年B組 Nっち(えぬっち) さん
- 1年A組 Y さん
- 1年B組 C さん
- 2年B組 S さん
- 2年B組 M さん
- 2年B組 自分天才 さん
- 3年B組 パインAPPLE さん

地域で育む「育ちの連続性」と南中ならではの挑戦 ～6月10日(水) 江東区連携教育の日・合同分科会を開催しました～

南砂中学校を会場に「江東区連携教育の日」を実施しました。当日は近隣の保育園・幼稚園・小学校の先生方が一堂に会し、本校の授業見学と、子どもたちの成長を地域全体で支えるための話し合い(合同分科会)を行いました。本校のテーマ「ありのままに今を輝く」の下、2つの取り組みに挑戦しました。

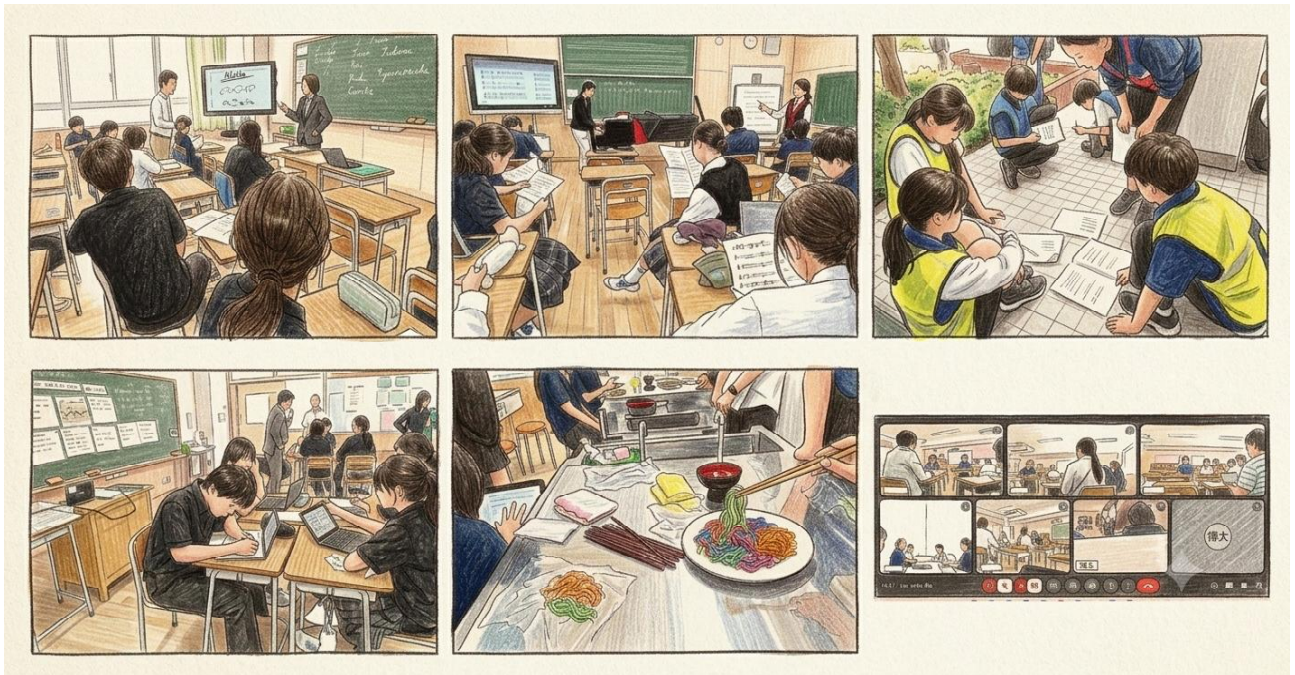
(1) 小学校からのバトンを受け継ぐ「授業のユニバーサルデザイン(UD)化」

南砂小学校での素晴らしい実践を受け継ぎ、授業の「構造化・可視化・焦点化」に努めています。板書の書き方を工夫したり、ICT(タブレット等)を活用したりすることで、子どもたちが「見通し」をもち、誰もが安心して学べる環境づくりを進めています。

(2) 小規模校の課題を強みに変える「教科横断のコラボ授業」

中学校は教科担任制ですが、小規模校である本校は、多くの教科を1人の教員が全学年担当しています。そのため、同じ教科の仲間同士で日常的に相談し合うことが難しいという課題がありました。そこで一昨年度から始めたのが、異なる教科の教員が2人で1つの授業をつくる「コラボ授業」です(年2回実施)。互いの専門知識を掛け合わせ、時には生成AIも活用しながら知恵を絞ることで、これまでになかった多角的な視点をもつ授業が生まれています。

今回の分科会では、幼・保・小・中の先生方からたくさんの貴重なご意見をいただきました。子どもたちの「育ちの連続性」を意識し、課題や悩みを地域全体で共有できたことは、私たちにとっても大きな財産です。これからも南砂の地域全体で手を取り合い、明日からの教育活動に活かせる具体的な一歩を積み重ねてまいります。



6月これからの行事

24日(水) 50周年記念事業「タイルアート」

3日に予定していましたが、台風6号による臨時休業により延期しました。地域の職人さんによる全校一斉の出前講座は、午前中体育館で行います。

23日(火) 手話狂言教室

文化庁の支援のもと、日本ろう者劇団の皆様をお招きして「手話狂言教室(事前学習と上演)」を開催します。狂言は室町時代から続く古典芸能ですが、手話狂言も40年以上の歴史があります。ろう者の俳優と和泉流狂言師の共同作業により創り出される舞台は、「聞こえる人も聞こえない人も」同じように心から楽しみ、笑い合えるのが大きな魅力です。伝統文化の奥深さと、言葉を超えた表現の素晴らしさを体感する貴重な機会になるでしょう。当日の様子は、また今後の学校だよりやホームページ等でお伝えします。

参観希望の方は右のQRコードからお知らせください。午後1時40分上演開始です。1時30分～40分の間に体育館にお越しください。当日の参観や遅れての入場も可能です。地域の皆様もお越しください。

